

# 白老町地域学校協働活動ガイド

令和5年3月策定  
(令和5年7月改訂)  
白老町教育委員会

## 1 地域学校協働活動って何ですか？

学校と地域がパートナーとなって、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、民間企業、団体・機関等、幅広い地域住民の参画を得て、社会全体で未来を担う子供たちを支え、「学校を核とした地域づくり」をめざし、地域を創生する活動です。

### なぜ、地域学校協働活動が必要なのでしょう？

学校を取り巻く環境は、少子高齢化やグローバル化の進展などにより、価値観やライフスタイルも多様化し、互いに支えあうこと、学校や地域活動の参加意識が弱まるなど地域の教育力の低下が懸念されています。

また、学校においてもいじめや不登校、貧困などをはじめとした学校を取り巻く問題が複雑化・困難化しており、地域と学校がパートナーとなり連携・協働し組織的・継続的な仕組みが必要となっています。

そのため「地域学校協働活動」により多くの住民等が子供たちの成長を支える活動に参加する基盤整備を進めることが必要です。

### 今までの「学校支援」とは何が違うのでしょうか？

これまでも、学校は地域から様々な支援を頂いておりましたが、これまでの「支援」から「連携・協働」へ変わります。地域が学校や子供たちを支援する一方向の関係ではなく、地域と学校がパートナーとなり「連携・協働」し、共に地域づくりに関わり、地域の子供たちを地域で一緒に育てていく活動となります。

### 学校運営協議会との連携はどのようなものですか？

学校では、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させる仕組みとして、「学校運営協議会」が設置されています。また、学校運営協議会が設置されている学校は「コミュニティ・スクール」となりますが、地域学校協働本部と学校運営協議会が両輪となり学校を動かすことにより「地域とともにある学校づくり」が進められるものです。

#### 《期待される効果》

- ◇学校運営の改善と連動した地域学校協働活動の推進
- ◇地域と学校の組織的・継続的な連携・協働体制の確立
- ◇子供の教育に関する課題や目標等の共有による当事者意識の高まり

## (1) 主な地域学校協働活動

地域学校協働活動は、社会教育法第 5 条第 2 項により学校と協働して行う活動を以下のよう  
に規定しています。

- 学校の授業終了後又は休業日において学校、社会教育施設等で行う学習、その他の活動
- ボランティア活動、社会奉仕体験活動、自然体験活動、その他の体験活動
- 社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して学校、社会教育施設等  
で行う教育活動

学びによるまちづくり	学校に対する多様な協力活動	地域の行事、イベント、お祭り、 ボランティア活動等への参画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域資源を理解し、その魅力の発信や地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動</li> <li>・ 職場体験学習、ふれあいふるさと Day</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登下校の見守り</li> <li>・ 花壇や通学路等の学校周辺環境の整備</li> <li>・ 授業の補助や部活動支援</li> <li>・ 企業等による出前授業などの教育プログラム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏</li> <li>・ 防災訓練等への参画</li> </ul>

## (2) 地域学校協働活動の効果

地域学校協働活動は、子供たち、学校や教職員、地域にそれぞれ良い効果が表れるとされて  
おります。

子供たち	学校	地域
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニケーション能力の向上</li> <li>・ 自己肯定感や思いやりの醸成</li> <li>・ 学力の向上</li> <li>・ 地域への理解や関心が深まり、地域の一員としての自覚が生まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校行事等の円滑な実施</li> <li>・ 環境整備の充実</li> <li>・ 学校への理解と協力が得られやすい</li> <li>・ 教員の負担軽減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生きがい・やりがいの創出</li> <li>・ 自己実現の機会が増える</li> <li>・ 地域コミュニティの再生</li> </ul>

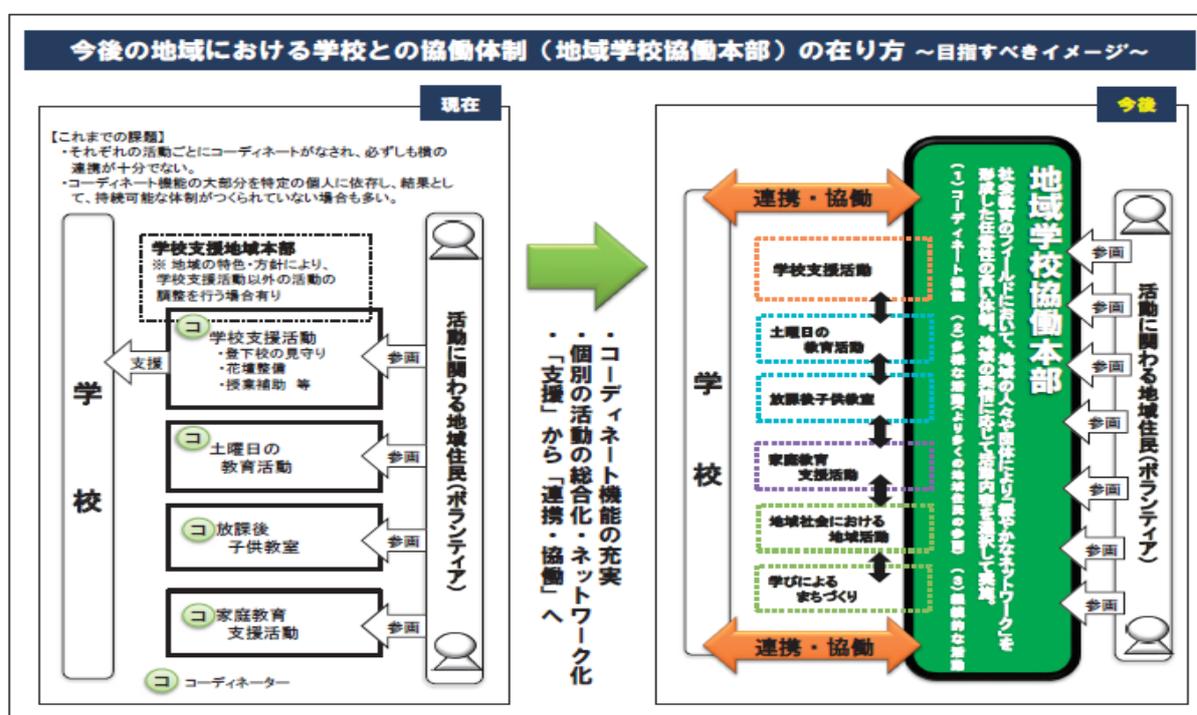
## 2 地域学校協働本部って何ですか？

これまでの地域と学校の連携体制を基盤として、より多くのより幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成し、地域学校協働活動を推進する体制の事です。

また、地域と学校が連携・協働を行い、個別の活動の総合化と緩やかなネットワークを形成するためには、「コーディネート機能」、「多様な活動」、「継続的な活動」の3つの要素が必要です。

コーディネート機能	多様な活動	継続的な活動
地域住民等や学校関係者との連絡調整、活動の企画・調整を担う役割	より多くの地域住民等の参画による多様な地域学校協働活動の実施	地域学校協働活動の継続的・安定的な実施

### (1)地域学校協働本部のあり方



### (2)地域学校協働本部の設置

地域学校協働活動本部は、「社会教育法第5条第2項」の規定に基づき、それぞれの市町村の実情に応じて設置することとされており、白老町では現在、教育委員会内に教育長を本部長として1つの本部を設置しています。

今後は、地域学校協働活動の充実に合わせて中学校区単位や学校単位での設置も実施する見通しです。

#### 白老町地域学校協働本部

- 組織構成 本部長は教育長、副本部長は本部長が指名する  
 学校教育関係者、社会教育関係者、学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員、教育委員会が認める者

## 地域学校協働活動推進員って何をするのでしょうか？

地域と学校をつなぐコーディネーターの役割があり、地域学校協働活動を推進します。  
主な役割としては、

- ・地域や学校の実情に応じた地域学校協働活動の企画・立案
- ・学校や地域住民、企業・団体等の関係者との連絡・調整
- ・地域ボランティアの募集・確保
- ・地域学校協働本部の事務処理・経費処理
- ・地域住民への情報提供・助言・活動促進 などがああります。

## 地域学校協働活動推進員に望まれる資質や能力はありますか？

地域と学校をつなぐには、次のような方々が望まれています。

- ・地域学校協働活動に熱意と識見がある
- ・地域学校協働活動に深い関心と理解がある
- ・地域の住民、団体、機関の関係をよく理解している
- ・学校の実情や教育方針への理解がある
- ・活動を円滑に進めるためのコミュニケーション能力があり、人を動かす力がある

《こんな方を想定しています》

- ・これまでのコーディネーターやその経験者
- ・地域ボランティアとして参加している方
- ・PTA関係者、経験者
- ・退職校長や教職員
- ・地域の自治会や青年会等の地域団体の関係者
- ・地域や学校の特色、実情を理解する民間企業、団体等の関係者
- ・社会教育主事の有資格者 など

## (3)地域学校協働活動本部運営委員会の設置

本町の地域学校協働活動をより円滑に進めるため、「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金実施要領」に基づき、白老町地域学校協働活動本部運営委員会（以下「運営委員会」）を設置し、運営方法等の検討や活動の具体化を図ります。

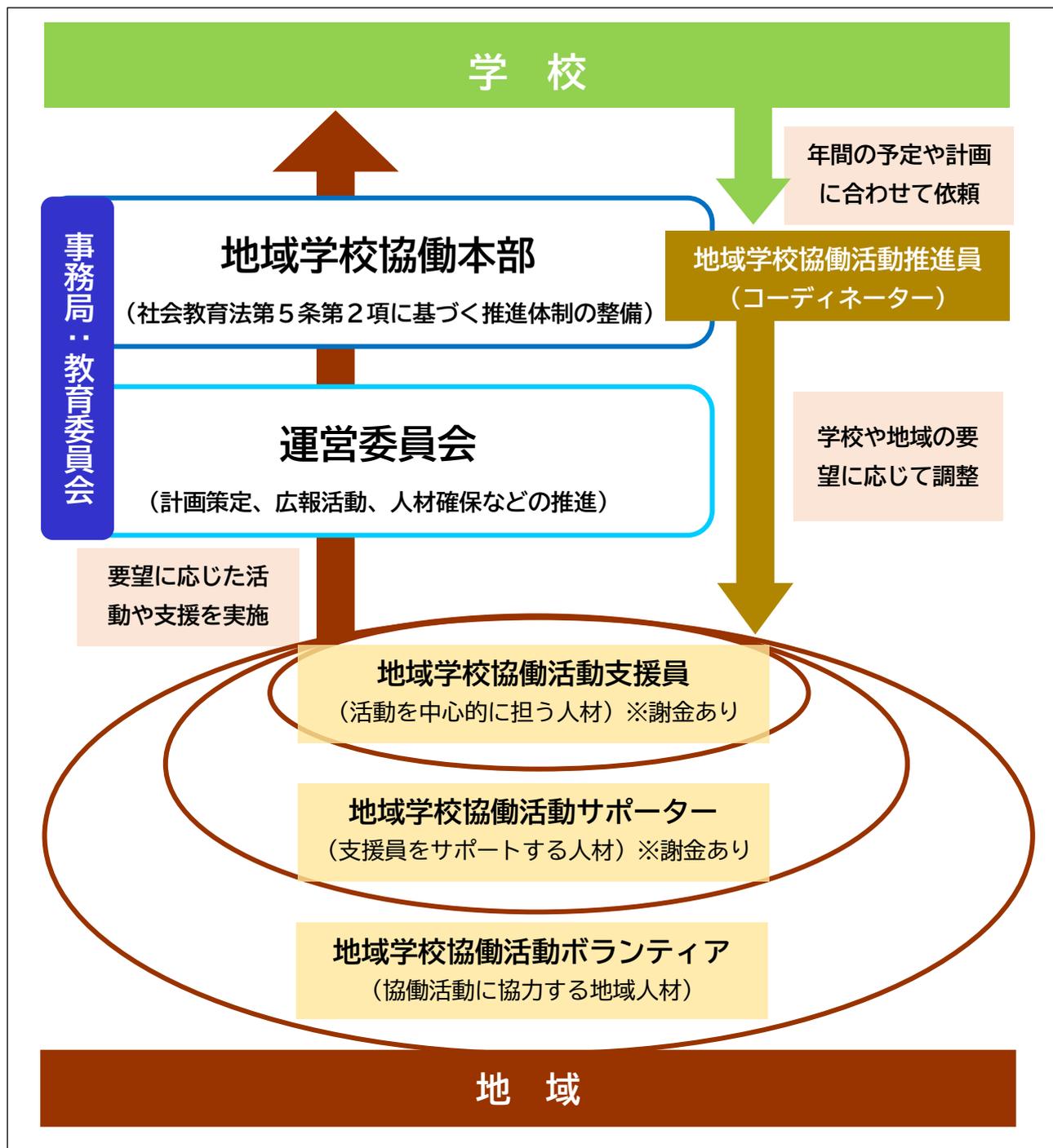
なお、運営委員会が出された意見等は、地域学校協働活動本部が吸い上げ、それぞれの活動に展開されていきます。

### 白老町地域学校協働活動本部運営委員会

- 組織構成 学校教育関係者、社会教育関係者、学校運営協議会委員、社会福祉関係者  
教育委員会が認める者

### 3 地域学校協働活動の進め方

#### (1)地域学校協働活動の推進体制



#### (2)地域人材の支援体制

##### ①地域学校協働活動支援員(有償)

地域学校主に学校内の業務のうち、必ずしも教員が担う必要のない業務において、自ら中心となって活動を支援する地域人材。

##### ②地域学校協働活動サポーター(有償)

地域学校協働活動支援員をサポートする地域人材。

##### ③地域学校協働活動ボランティア(無償)

地域学校協働活動に協力する地域人材。

## 4 地域学校協働活動への参加

### 地域学校協働活動へ参加するにはどうしたらよいですか？

地域学校協働活動は、「できる人が、できる時に、できることを」行うもので、興味や関心がある方、地域の子供たちが心配な方など、誰でも参加できる活動です。

まず、ボランティアへの登録の手続きを行い、その後、コーディネーターや学校・地域からの要請に応じて参加をします。

### 特別な資格や技術は必要ですか？

特に必要ありません。例えば、趣味でパッチワークなどを行っている方に家庭科の時間にミシンを使うときのお手伝いをお願いしたい、毎日、朝ウオーキングをされる方に登校時の見守りをお願いしたい、ガーデニングが好きな方に学校や地域の花壇整備のお手伝いをお願いしたい、など得意なことや好きなことで子供たちや地域を応援して頂く活動です。

### (1) ボランティアへの登録・活動方法

①	<b>ボランティア登録申請書を提出する。</b>
白老町地域学校協働活動ボランティア登録申請書（様式第1号）に該当事項を記入し、提出します。	
【主な登録内容】①氏名、連絡先	
②活動可能な内容（教育活動、教育環境整備、登下校の安全確保、部活動、学校行事）	
③活動可能な地域	
④活動可能な曜日・時間帯	
【提出先】白老町教育委員会、小中学校	
また、転居等によりボランティア登録の取り消しや新たな資格を取得し登録内容を変更する時も別紙様式にて行います。	
②	<b>ボランティア登録一覧表を作成する</b>
コーディネーターが登録申請書に基づき、ボランティア一覧表を作成し、各学校へ通知します。	
③	<b>コーディネーターより要請</b>
学校や地域の年間計画に基づいた要請があり、コーディネーターがボランティアへの連絡・調整を行います。	
コーディネーターの連絡・調整が終わり、実施可能となった場合は、該当校とボランティアの方と直接の打ち合わせとなります。	
④	<b>ボランティア活動の実施</b>
要請された日時に実施・活動をして頂きます。	

## (2) ボランティア活動へ参加するための留意・遵守事項

ボランティア活動ではありますが、学校内で子供たちと関わる場合は指導者となりますので、下記の点に留意や遵守することが必要です。

### 留意事項

- ① 子供一人ひとりの人格を尊重し、公平に接しましょう。
- ② 子供たちの良いところをたくさんほめましょう。
- ③ 丁寧な言葉づかいで、話すよう心がけましょう。

### 遵守事項

- ① 学校のルールを事前によく確認し、ルールをしっかりと守りましょう。
- ② 活動内で子供や教職員の個人情報にふれることがありますが、知り得た情報は、家族であつても話してはいけません。
- ③ 学校や教職員、他の関係者の批判などは、子供の前や学校以外でも絶対に話さないようにしましょう。
- ④ 学校での活動は、決められた時間内で終了するよう心がけてください。
- ⑤ 活動中に撮影した画像等をインターネット等に投稿することはできません。
- ⑥ 活動中に子供や教職員と個人的に電話番号やメールのやり取りをすることはできません。

## 5 学校の推進体制

地域の体制整備と併せて学校も「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すため「学校教育を学校内に閉じずにその目指すところを社会と共有・連携しながら実現させる」ことが必要です。

### 学校における地域学校協働活動を考える視点・ポイント

#### ①地域の人材を生かす

- ・学習支援：キャリア教育、プール学習、休み時間の補助、読み聞かせなど
- ・環境整備：花壇、図書室の整備、学校内の清掃活動、学校行事準備など
- ・体験活動：文化祭や放課後、長期休業中の多様な体験など

#### ②地域の資源を生かす

- ・校外学習：職場体験、自然体験、学校間交流など

#### ③地域へ参画する

- ・地域でのボランティア活動：清掃、福祉施設等への訪問など
- ・地域団体との連携：地域行事やイベントへの参加または合同での実施、地域一斉あいさつ運動など

### 学校での進め方

#### STEP 1 目標・ビジョンの共有～どんな子供たちを育てたいのか

地域と学校がお互いに長所を生かしながら、同じ子供たちを育むため「理想の子供像」の共有を図りましょう。

#### STEP 2 教育計画への位置づけ～どの場面で地域の力を活用するのか

目指すことが共有できたら、これまで地域から協力や支援を受けたいと考えた場面や今後、地域の力を必要とする活動はないのか、学校の教育目標や教育課程、子供の発達段階、学校生活・施設面などの視点から見直しましょう。

《視点の例》

- ・教職員では難しい、専門的な指導が必要ではないか（伝統芸能、部活動指導等）
- ・ボランティアの協力や支援を受けることでスムーズに学習活動を進めることができるか
- ・登下校時の安全面で気になる箇所はないか

#### STEP 3 地域学校協働活動担当教員の配置～学校の窓口をつくる

地域側には「地域学校協働活動推進員（コーディネーター）」がいますので、学校側にも担当職員を配置することで、連絡・調整がしやすくなり、目標の達成がされやすくなります。

《地域学校協働活動担当教員の主な役割》

- ・学校内のニーズを把握・整理し、学校の窓口となり、一貫して地域と効率的・計画的な調整を行う
- ・地域学校協働活動に基づく学習活動を計画し、教育計画に位置付ける
- ・活動の成果と課題を明確にする
- ・地域の様々な情報を収集し、人材など地域の教育資源の発掘や積極的な活用

<b>STEP 4</b>	<b>地域学校協働活動計画の作成</b>
<p>教育目標、児童・保護者・地域の実態を踏まえた PDCA サイクルを作ります。また、全職員共通理解のもと全体計画を作成します。</p>	
<b>STEP 5</b>	<b>校内体制の整備</b>
<p>担当教員を中心に校内での役割や連携方法を確認しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボランティアとの連絡や受け入れ方法</li> <li>・ 校内環境の整備</li> <li>・ 情報発信や収集の方法</li> <li>・ 学校内のニーズ調査の方法</li> </ul>	
<b>STEP 6</b>	<b>情報発信と収集</b>
<p>①地域への情報発信  学校でどのような教育活動が行われているのか、学校はどのような支援を必要としているのかを家庭や地域へ発信し、知ってもらいましょう。</p> <p>②地域からの情報収集  地域でどのような団体がどのような活動を行っているのか、地域は学校とどのようにつながりたいのかなどの情報を収集しましょう。</p>	
<b>STEP 7</b>	<b>活動にかかる連絡調整</b>
<p>学校としての要請は、担当教員からコーディネーターへ行いますが、その後のボランティア等との具体的な内容調整は授業者が行いましょう。</p>	
<b>STEP 8</b>	<b>実践と評価</b>
<p>活動を実施後は、目的達成の状況や運営に関する事など成果や課題を校内で共有し、次年度以降への活動に生かしましょう。</p>	

## (1) 地域の方を受け入れるための教職員の心得

学校の推進体制でまず、大切なことは地域の方を受け入れる体制づくりです。地域の方に気持ちよく活動して頂くことは、教育活動へ良い影響があるものです。

地域の方は、学校のお手伝いではなく、子供たちのために一緒に教育活動に関わるパートナーです。常に感謝の気持ちを持って、次のような心得を持って信頼関係を築きましょう。

### 1 地域とのパートナーシップを築きましょう。

地域の方は、「部外者」ではなく、子供のために一緒に活動する「パートナー」であることを認識しましょう。

### 2 目的、役割を決め、共有しましょう。

協力しあうには、活動の目的、相互の役割等を決めて、共有することが大切です。また、地域の方は、多くの知識や経験を持っており、一緒に活動することで教職員の研鑽にもつながります。

### 3 互いに学び合きましょう。

地域の方からの意見や相談をしっかりと聞きましょう。また、活動の中でよかったことや気づいたことなども伝えあきましょう。

### 4 笑顔で明るくあいさつしましょう。

活動を円滑に進めるための始まりは、笑顔で明るいあいさつをすることでスムーズにできます。そのことは、信頼関係を築き、活動への広がりや深まりにつながります。

## (2)地域の方との共通理解

学校の教育活動では、様々なことに配慮しながら取り組んでいますが、地域の方に学校の実態を踏まえて、打ち合わせなどでしっかりと伝える必要があります。

### ①守秘義務

学校では、様々な場面で個人情報を取り扱うため教職員には職務上知り得た秘密をもらしてはいけない「守秘義務」があります。これは、教育活動に関わる方も同じであり、学校で知り得た個人情報を絶対に守ってもらうよう事前に理解していただく必要があります。外部や子供に対して、また、家族であっても「言うてはいけない」ことを確実に伝えましょう。

### ②人権・社会的性別（ジェンダー）

何気なく話した内容が相手を尊重しない表現であったり、「男の子らしく」のような表現についても人権にかかわる配慮すべき表現について事前に確認しましょう。

### ③体罰

子供への指導において、身体に対する侵害、肉体的苦痛に当たるような体罰は行ってはいけないことですので共通理解を図りましょう。

# 関係様式

様式第1号（第5条関係）

白老町地域学校協働活動ボランティア登録申請書

白老町地域学校協働活動本部長 様

年 月 日

氏名 (団体名)	職業 (個人の場合)		
	人数 (団体の場合)		
生年月日 (個人の場合)	年 月 日		性別 (個人の場合) 男・女
			代表者名 (団体の場合)
住所 (所在地)	〒 -		
連絡先	電話番号		
	携帯電話	(担当者: )	
	FAX		
	E-mail		
【活動できる内容】 □にレ点または( )内に記入してください。			
(1) 教育活動ボランティア 【授業の手伝い】 □調理実習の補助 □書道の補助 □裁縫・ミシンの補助 □英会話学習の補助 □地域歴史学習の補助 □パソコン学習の補助 □音楽活動(楽器・合唱)補助 □スポーツ学習の補助( ) □その他( ) 【授業以外の学習や体験支援】 □読み聞かせ □民話や昔話 □農業体験学習 □職場体験(職種 ) □昔の遊び □郊外学習の補助 □その他( )			
(2) 教育環境整備に関すること □花壇の整備 □植木の選定 □図書室の整理整頓 □校舎などの補修や修理 □清掃活動 □草刈り □その他( )			
(3) 登下校中の安全確保 □登下校中の安全見守り □通学路の巡回 □その他( )			
(4) 部活動ボランティアに関すること □体育系( ) □文科系( )			
(5) 学校行事に係るボランティア □具体的な行事等( )			
(6) その他上記以外で活動できること			
活動可能なエリア	□白老中学校区(白老小学校、白老中学校) □白翔中学校区(萩野・竹浦・虎杖小学校、白翔中学校)		
曜日・時間帯	曜日: □いつでも □月 □火 □水 □木 □金 □土 □日 時間帯: □いつでも □午前 □午後		
その他要望等			

様式第2号（第7条関係）

白老町地域学校協働活動ボランティア登録取消届

白老町地域学校協働活動本部長 様

年 月 日

地域学校協働活動ボランティア

住 所： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_  
(団体名)

白老町地域学校協働活動ボランティアとしての登録を、下記の理由により取り消していただきたいので届け出ます。

記

1 取り消しを希望する理由

様式第3号（第8条関係）

白老町地域学校協働活動ボランティア登録変更届

白老町地域学校協働活動本部長 様

年 月 日

※変更箇所を朱書きしてください。

氏名 (団体名)			職業 (個人の場合)	
			人数 (団体の場合)	
生年月日 (個人の場合)	年 月 日		性別 (個人の場合)	男・女
			代表者名 (団体の場合)	
住所 (所在地)	〒 -			
連絡先	電話番号			
	携帯電話	(担当者: )		
	FAX			
	E-mail			
【活動できる内容】 □にレ点または ( ) 内に記入してください。				
(1) 教育活動ボランティア 【授業の手伝い】 □調理実習の補助 □書道の補助 □裁縫・ミシンの補助 □英会話学習の補助 □地域歴史学習の補助 □パソコン学習の補助 □音楽活動(楽器・合唱)補助 □スポーツ学習の補助 ( ) □その他 ( ) 【授業以外の学習や体験支援】 □読み聞かせ □民話や昔話 □農業体験学習 □職場体験(職種 ) □昔の遊び □郊外学習の補助 □その他 ( )				
(2) 教育環境整備に関すること □花壇の整備 □植木の選定 □図書室の整理整頓 □校舎などの補修や修理 □清掃活動 □草刈り □その他 ( )				
(3) 登下校中の安全確保 □登下校中の安全見守り □通学路の巡回 □その他 ( )				
(4) 部活動ボランティアに関すること □体育系 ( ) □文科系 ( )				
(5) 学校行事に係るボランティア □具体的な行事等 ( )				
(6) その他上記以外で活動できること				
活動可能なエリア	□白老中学校区(白老小学校、白老中学校) □白翔中学校区(萩野・竹浦・虎杖小学校、白翔中学校)			
曜日・時間帯	曜日: □いつでも □月 □火 □水 □木 □金 □土 □日 時間帯: □いつでも □午前 □午後			
その他要望等				

## 校内ニーズ調査用紙(年間)

今年度の授業や学校行事等の中で、地域ボランティア等の協力を希望する場合は、下記に記入して地域学校協働活動担当まで提出してください。

《提出期限 月 日 ( ) 》

【第 学年】

月	教科・領域 行事等	活動内容 (依頼内容・時間数)	必要な地域人材・団体等 (人数)
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
1			
2			
3			

## 校内ニーズ調査用紙(学期)

今学期の授業や学校行事等の中で、地域ボランティアの協力を希望する場合は、下記に記入して地域学校協働活動担当まで提出してください。

《提出期限 月 日 ( ) 》

【第 学年】

月	教科・領域 行事等	活動内容 (依頼内容・時間数)	必要な地域人材・団体等 (人数)

## 校内ニーズ調査用紙(随時)

授業や学校行事等の中で、地域ボランティアの協力を希望する場合は、下記に記入して地域学校協働活動担当まで提出してください。

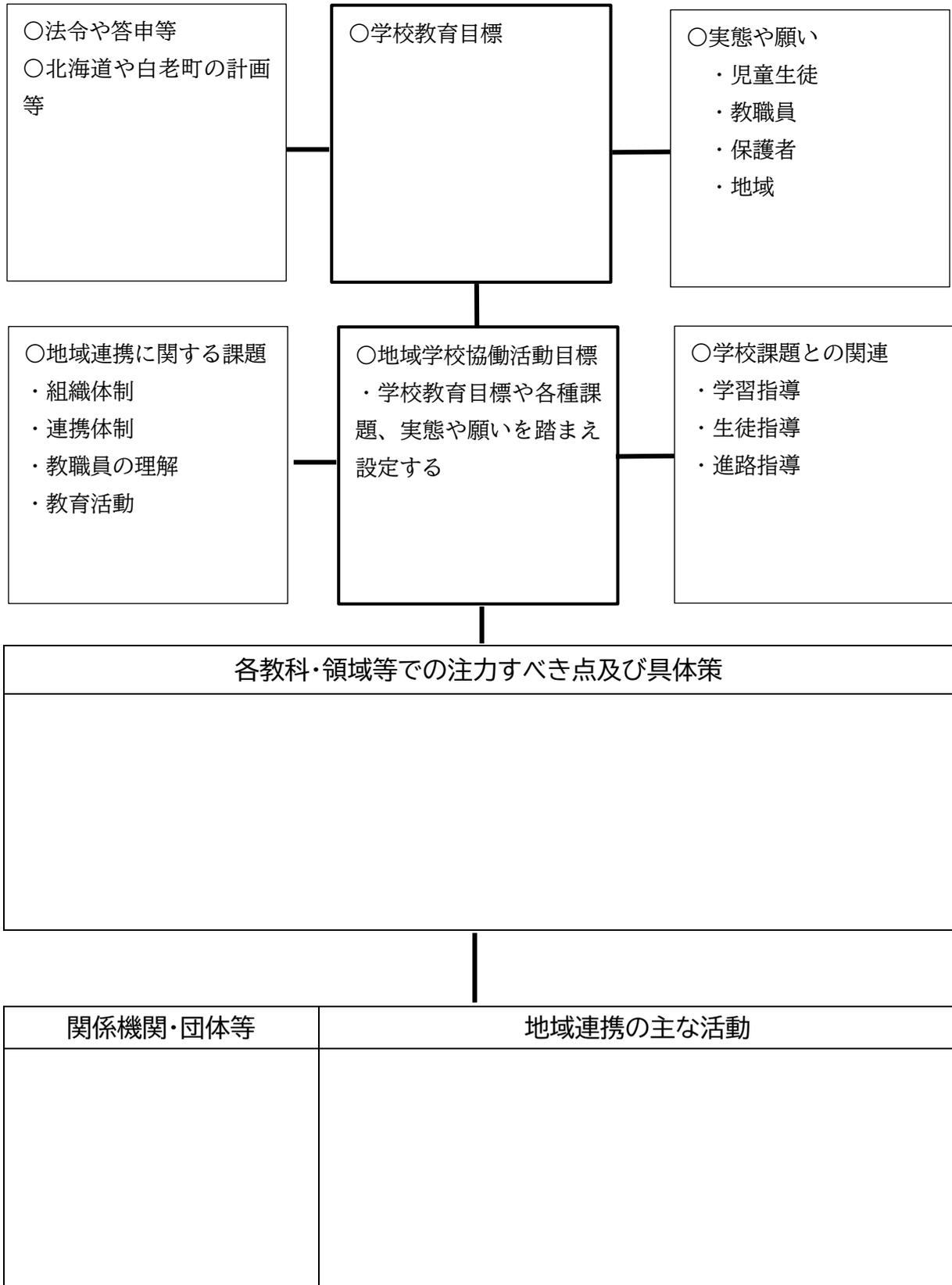
《提出期限 月 日 ( ) 》

【第 学年】

月	教科・領域 行事等	活動内容 (依頼内容・時間数)	必要な地域人材・団体等 (人数)

# 〇〇年度 地域学校協働活動全体計画

白老町立 学校





## 打ち合わせ記録

<b>活動日時</b>	年 月 日( ) 活動時間 : ~ : 予備日 月 日( ) 活動時間 : ~ :	
<b>対象</b>		
<b>活動場所</b>		
<b>活動名</b>		
<b>ねらい</b>		
<b>活動内容</b>		
<b>準備</b>		
<b>役割分担</b>		
<b>連絡事項</b>	<input type="checkbox"/> 集合時刻	<input type="checkbox"/> 集合場所
	<input type="checkbox"/> 資料等	<input type="checkbox"/> ボランティア保険
	<input type="checkbox"/> 学校からのお願い	<input type="checkbox"/> 経費
	<input type="checkbox"/> その他	
<b>連絡先</b>	ボランティア代表名 連絡先	担当教職員名
<b>活動日</b>	年 月 日( ) 活動時間 : ~ :	
<b>実施後評価</b>		

## ボランティアの方へお願い

白老町立 学校

- 1 子供たちと接する時には、ボランティアの方も指導者です。  
子供一人ひとりの人格を尊重し、公平に接してください。
  - ・名前の呼び方や「男だから、女だから」などの表現にも気を付けてください。
  - ・子供のできるようになったことを認め、ほめることを大切にしてください。
  - ・体罰・暴言は禁止です。  
(子供の容姿や体型、家庭環境、能力や態度等に配慮が必要です)
  - ・政治、宗教、営利目的の活動は禁止です。
  - ・連絡先（LINE などの SNS を含む）の交換は禁止です。
- 2 子供たちの個人情報保護のため、子供及びその家庭状況等について知り得た秘密事項を外部へ漏らしたり、画像等をインターネット等へ投稿したりすることは禁止です。
- 3 子供たちも私たちも皆さんと一緒に楽しみながら、活動していきたいと思っておりますので、何か気づいた点や困ったことがありましたら、お知らせください。
- 4 事前検温やマスクの着用等、感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。  
また、体調がすぐれない場合は、遠慮せずお休みください。

ボランティア各位

年 月 日  
〇〇学校

### 〇〇についてのご案内

平素より、本校の教育活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。  
今回の活動の日程等をご案内いたしますので、ご確認ください。

- 1 日 時
- 2 集合時刻
- 3 集合場所
- 4 活動内容
- 5 準備等
- 6 その他

- ・活動中に知り得た情報は、守秘義務が発生しますので、他者に漏らすことがないようお願いいたします。
- ・お問い合わせ等は担当までご連絡ください。

【担当】第 学年 氏名  
連絡先電話：